

## 2015年1月 竹パウダーニュース

「“里山の夢” 栽培に向けて竹肥料づくり本格開始！！」

今年で竹パウダーを使った米の栽培を始めて6年目をむかえます。山内自治振興区米づくり研究会では、27年産米“里山の夢”の作付けに向けて本格的な竹肥料づくりを開始しました。

1月から2月の作業で竹林の伐採、樹木破砕機により竹パウダー60トンを作り、牛堆肥と混合し発酵させます。

竹には稲作に不可欠のケイ酸やミネラル成分等が多く含まれる他、竹林は土着菌の宝庫であり、健康な土づくりに大きな効果を発揮します。

また、堆肥化の過程で乳酸発酵し、作物に良い影響を与えます。

竹パウダーのまま、田んぼや畑に散布しても同等の効果が期待できます。

各自治会で竹林伐採の環境整備とその副産物の竹パウダーを使って美味しい野菜や米作りに挑戦してください。

「“里山の夢” 栽培の参加者募集！！」

竹堆肥を使った米作りの成果として、米コンクールでの入賞や「安心・安全で美味しい米」としてブランド米での販売ルートが拡大してきました。

1月15日現在の参加生産者は35名、栽培面積30haです。

山内地区の米栽培の活性化を図るため、栽培参加者を募集しています。

申込み・相談は山内自治振興区または各自治会長にご連絡ください。

山内自治振興区 ☎74-0451（担当：実安、松田）



## 2015年2月 竹パウダーニュース

「大阪で“優良賞”を受賞！！」

2月8日に大阪ガスショールームで開かれた「第4回大阪府民のいっちゃんうまい米コンテスト」決勝大会で山内自治振興区米づくり研究会の“あきさかり”が**優良賞**を獲得しました。

今回は全国から出品された230点のお米の中から上位6点に選ばれ、最終審査でお米のプロであるお米マイスターやゲストの皆さんが実食し、受賞が決まりました。

優勝を逃したことは残念でしたが、3年連続の受賞・入賞を続けたことを高く評価していただきました。今後も良質米の栽培に精進してまいります。



## 「里山の夢」栽培研修会を開催！」

2月11日に山内自治振興センターにおいて、山内ブランド米“里山の夢”の栽培研修会を開催し、生産者・県立大学・市・JA・全農等の関係者47名の方々が参加されました。

講師として、愛知県から（株）アイホー炊飯総合研究所の平田所長においでいただき、26年産“里山の夢”のお米30点のサンプル分析の結果を発表していただきました。

山内地区の土壌分析から鉄分が豊富なことが良質米づくりに役立っていること、竹肥料を使ったお米と未使用のお米や他県産のお米とのサンプル比較では、整粒率の高さが竹肥料使用の効果として出ている等、興味深い話がたくさんあり今後の栽培に役立てていきたいを考えています。



## 2015年4月 竹パウダーニュース

### 「庄原堆肥センター完成式典！！」

3月30日に庄原市高茂町に完成した「庄原堆肥センター」の竣工記念式典が行われ、木山市長・小林県議をはじめとする多数の来賓や生産者の皆さんの出席の中、盛大に行われました。この施設は農道整備事業（市～高茂線）の一環として市の全額補助（総工費〇〇〇万円）により建設されたもので、堆肥センター・ローダー・ダンプトラック・牽引トラクター・洗車機を備えております。27年産米の「里山の夢」栽培に向けて、約200トンの竹堆肥をすでに製造し、4月上旬に各圃場（40ha）へ散布を行いました。今後、ブランド米生産の拠点として運営管理を行っていきます。

